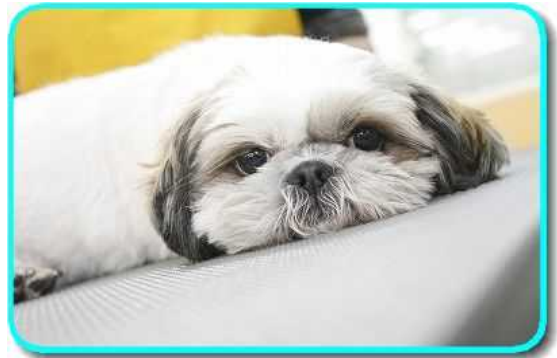




vol. 5  
在校生と同じく  
登校している  
動物がいたら  
聞きました！



まさに「登校」という表現が正しいです。しかも遅刻なんてしませんからっ！ほぼ毎日登校してくれる動物たちは、教職員と一緒に学校に来ます。教職員の家族の一員である動物を学校に連れてきているのです。本校では、動物を飼育していません。それは家族のいない動物を作りたくないからです。だからといって動物のいない学校ではありません。学校では動物は飼いませんが、家庭犬(猫)は学校にいます！家族のいる動物が、その家族と一緒に登校しているからです。



オープンキャンパスでおなじみの動物たちが、学校にいます。



更に、いろんなワンちゃんが、授業のために来てくれます！

去勢・避妊手術、トリミング、グルーミング。本校学生は確かな知識と高度な技術を現場から学びます。実際に体験することが、何よりも貴重な「身につく学び」となります。そのためには、さまざまな動物と触れ合うことで、個々の違いを理解する。動物は話すことはできませんが、その代わりに、さまざまなサインを送っています。表情やしぐさを観察することで、そのサインを見逃さず、動物の気持ちを理解する資質を育てます。



「ヒューマンアニマルボンド」とは、人と動物の絆を考える言葉です。コンパニオンアニマルは人と人の間に入ること、人間の優しい気持ちや素直な気持ちを引き出し、人間同士の関係を改善する効果があるのではないかと考えられます。人と動物双方の教育、福祉、医療に関わることであり、それが有効に作用すると、人間にも動物にも幸せな生活が保証されると考えられるのです。



動物の存在は、“ペット”から“より身近な”コンパニオンアニマルへと役割が変化し、家族の一員として位置付けられています。

吉田学園動物看護専門学校は、開校時から人と動物のふれあい・絆の理念を大切にして、動物愛護の精神を育むために実習に使用する動物を一切、学内飼育していません。

それは、愛情あふれる家族に飼育されることが、動物たちにとって一番の幸せと考えているからです。

動物たちに関わる職業人として、実践的なカリキュラムによる高度な知識や技術はもちろんのこと、飼い主さまと動物のよき架け橋となるために、豊かな心で動物と接することが出来る優秀な人材を、これからも養成していきたいと考えています。



オープンキャンパスの  
申込は、こちらのQR  
コードから！



お問合せ先

吉田学園入学相談室

TEL 0120-607033

FAX 0120-631299

HP

www.yoshida-doubutsu.jp

MAIL

public@yoshida-g.ac.jp

進学アドバイザー

熊谷 忠光/中田 富美子



オープンキャンパス・学校見学実施中。詳細はお気軽に入學相談室にお問い合わせください。